

大腸癌術後人工肛門閉鎖術 の手術を受けられる患者さんへ

_____号室


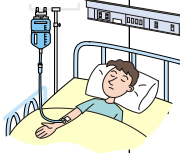



















患者氏名 _____様

主治医 _____

受け持ち看護師 _____

入院日:H _____

手術日::H _____

経過	入院日～手術前日まで (/)	手術当日 (/)	1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	5日目 (/)	6日目 (/)	7日目～10日目退院 (/)
治療・処置	・手術前日 午前・午後:毛ぞり 午前・午後:入浴 14時:下剤を飲みます 	()時:着替え後、手術室へ行きます 午後からの手術の場合 点滴します 手術後、回復室へ入ります ・酸素マスクをします ・深部静脈血栓症の予防の皮下注射をします						  	・退院後のお薬は 退院当日お渡します
検査	・心電図、肺機能検査、採血 などがあります ・麻酔科受診(/)	採血・レントゲンが適宜あります							
食事	・手術前日の昼食まで食べられます ・水分は24時までです	手術後は指示があるまで 食べたり飲んだりできません ・24時間点滴開始 	水分開始 			5分粥 	点滴終了 米粒 よく噛んでゆっくり食べましょう 		
排泄		・尿を出す管が入ります	尿の管を抜いた後、蓄尿をはじめてください (5日間) 			肛門周囲の皮膚を保護する クリームを塗って下さい 			
安静度	・自由です	体の向きを変えることはできます ・ベット上です 		はじめは看護師と一緒に歩行します				・体調に合わせて行動範囲を広げましょう	
清潔	・入浴可です	・体拭き・洗髪を行います 		シャワー開始です 					
説明	・主治医よりご家族の方も含めて 説明があります (/)の(:)頃  ・看護師より手術についての 大まかな流れ、必要物品などご説明 します 手術前日 ・麻酔科の医師がお部屋に伺います (この時麻酔の同意書は直接渡してください) ・手術室の看護師がお部屋に伺います	・ご家族に主治医より手術結果の 説明があります  			吐き気やおなかの痛みなどの 症状があれば 医師または看護師に お知らせください。			・退院後の生活について 説明します  ・診断書が必要な方は早めに 主治医に渡してください	

※状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点がございましたらお尋ねください